

蒼天

Volume.22 2023.06

本部役員紹介



北川 真理子

文化財科学学科
1999年度卒業

歴史遺産学科の前身となる学科を卒業後、ご縁があり同窓会に関わらせていただいています。同窓会の用事で母校に訪問するときは、校舎の建て替えて空間が一新された箇所を見つけては、その発展と変貌に驚くとともに、卒業生として誇らしさを感じています。これからも母校の発展を同窓会として応援し、卒業生の皆さまが参加しやすい楽しい交流企画をお届けできるように、会に貢献していきたいと思っています。



北村 奈世

染織コース
2001年度卒業

本部役員で庶務を務めています、染織コース卒業生の北村奈世です。各地の同窓会支部をお手伝いするため、子供連れで西から東へ走り回っています。同窓会のイベントで集まるといつも年代はまちまちですが、同じキャンパスで学んだもの同士、すぐに話に花が咲きます。小さい子供がいても大丈夫。ぜひ一緒に参加しませんか？



田中 洋一

この3月末に京都芸術大学を定年退職しました。このたび瓜生山同窓会の外部役員にお声がけいただきました。瓜生山同窓会、卒業生のために力を注ぎたいと思います。大学では通信教育部の開設責任者と開設後に事務長、こども芸術大学校長、直近2年はオンラインのホームカミングデーの責任者をさせていただきました。よろしくお願します。



中井 美美

環境デザイン学科
2012年度卒業

普段は京都の富家建築設計事務所で働いている中井と申します。この大学で建築を学びながら京町家の魅力に触れて建築士を目指しておりましたが、去年とうとう一級建築士に合格しました！ありがとうございます！これからも瓜生山同窓会の役員の一人として、同窓会員の皆様と大学が繋がるよう邁進してまいります。

役員紹介 [2023年度]

【役員】

会長:富家裕久 大学:環境デザイン1995年度卒
副会長:渡部隆志 短大:ビジュアルデザイン1987年度卒
副会長:小川文齋 大学:彫刻1996年度卒
会計:北川真理子 大学:文化財科学1999年度卒
書記:高橋保世 大学:現代美術・写真2017年度卒
書記:中井美美 大学:建築デザイン2012年度卒
庶務:菱田太郎 大学:彫刻1995年度卒
庶務:北村奈世 大学:染織2001年度卒
庶務:岸田あゆち 短大:立体1990年度卒
外部役員:田中洋一
監査:森 梨絵 大学:こども芸術学科2010年度卒

パロン利名 短大:ファッション1991年度卒
野口 学 大学:ファッション2002年度卒
遠藤伸也 大学:空間デザイン2002年度卒
山田麗音 大学:情報デザイン2008年度卒
渡部隆志 短大:ビジュアルデザイン1987年度卒
杉本尚也 大学:環境デザイン1997年度卒
木村行伸 短大:インテリア2000年度卒
片石高幸 短大:ランドスケープ1981年度卒
森 梨絵 大学:こども芸術学科 2010年度卒
柳原 樹 大学:プロダクトデザイン 2014年度卒

長野

支部長:塚原延夫 大学通信:芸術学2004年度卒

兵庫

支部長:小川陽平 大学:大学院環境デザイン2006年度卒
副支部長:松本圭介 大学:環境デザイン2005年度卒
会計:東郷剛宗 大学:環境デザイン2010年度卒
書記:長石裕嗣 大学:環境デザイン学科2004年度卒
庶務:松本絢子 大学:空間演出デザイン2011年度卒
庶務:坂口あかり 大学:美術工芸2011年度卒

香川

支部長:清水晃 短大:ビジュアルデザイン1979年度卒

岡山

支部長:仁城亮彦 大学:情報デザイン1994年度卒
大学通信:芸術学2008年度卒

広島

支部長:河本茂 短大:建築デザイン1990年度卒
副支部長:木村理恵 短大:洋画2000年度卒

九州

支部長:菅村麻衣子 大学:芸術学1994年度卒
砂原勇紀 大学:環境デザイン2006年度卒
砂原明子 大学:美術工芸2006年度卒

【支部】

北海道
支部長:中田 登 大学通信:洋画2004年度卒
副支部長:五十嵐伸幸 大学通信:陶芸2005年度卒
北百里子 大学通信:日本画2011年度卒

美唄(北海道)

支部長:五十嵐伸幸 大学通信:陶芸2005年度卒
大井恵子 大学通信:陶芸2002年度卒
佐藤さわり 大学通信:染織2005年度卒
田中野穂 大学:陶芸2009年度卒
早野素子 大学:彫刻1994年度卒

東京

支部長:矢渡由香 短大:インテリアデザイン1994年度卒
副支部長:穴吹佳代 短大:染織1999年度卒
長谷川雅啓 大学:文化財科学1998年度卒
目良義夫 短大:インテリア1986年度卒

【幹事】

山本慶太 大学:芸術学1997年度卒
吉村龍二 短大:美学美術史1989年度卒
北川真理子 大学:文化財科学1999年度卒
奥村直美 大学:映像芸術2002年度卒
池田亜耶子 短大:映像1997年度卒
栢谷雄一郎 大学:映像・舞台芸術学科2003年度卒
後藤吉晃 大学:日本画2005年度卒
内藤邦博 短大:日本画コース1990年度卒
岡林真由子 大学:洋画2005年度卒
山本芳正 短大:洋画1980年度卒
塚本敬次 大学:彫刻1997年度卒
岸田あゆち 短大:立体1990年度卒
田中良昭 短大:陶芸1978年度卒
西木宏和 大学通信:陶芸2001年度卒
志村徹也 短大:染織1990年度卒
北村奈世 大学:染織2001年度卒

編集後記

皆様一年ぶりでございます。今期も副会長をさせていただきます小川文齋です。この蒼天が発行されている頃には新型コロナも5類になり、生活もかなり元通りに近づいていると思います。残念ながら私はアレルギー持ちなのでマスクは手放せないのですが……。今回編集させて頂いて感じたのは、昨年度はコロナ禍でも多くの企画が行われたという事です。今年度は同窓会活動もより活発に行われると思います。蒼天だけでなく、是非ホームページやFacebook、LINEなどもご覧頂き全国で行われる事業に是非ともご参加ください。それでは皆様、お元気でまたお会いしましょう！

編集 小川文齋

編集・発行 瓜生山同窓会事務局
〒606-8271京都市左京区北白川瓜生山2-116



瓜生山
同窓会公式



公式HP



Facebook公式



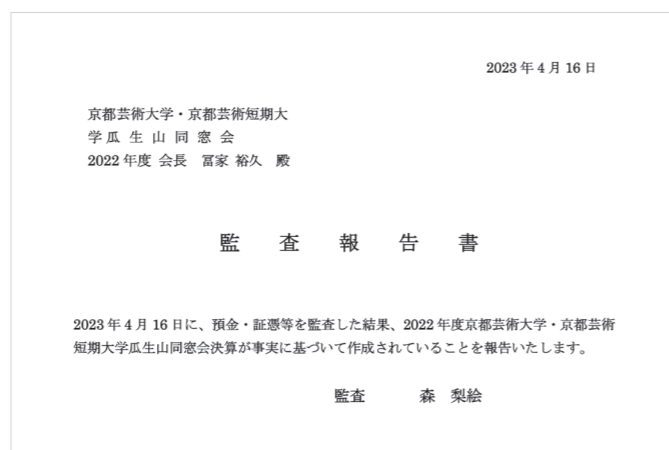
LINE公式

2023年度 瓜生山同窓会 通常総会アジェンダ

採決期限:2023年7月27日(木)

議案

1. 第一号議案 2022年度 事業報告(案)に関する件
2. 第二号議案 2022年度 決算報告(案)に関する件
3. 第三号議案 2023年度 事業計画(案)に関する件
4. 第四号議案 2023年度 事業予算(案)に関する件



[返信期限] 2023年7月27日(木)消印有効

蒼天に同封のお葉書にて、各議案に関して賛否をご返答頂きますようお願い致します。

はがきは料金受取人払となっております。何も記載なしで返信されたはがきは承認と読み返させていただきます。

ご質問は2023年7月13日(木)までに同封の専用の質問書からFAXまたはメールでお寄せください。
どうぞよろしくお願い致します。

1. 第一号議案 2022年度 事業報告(案)に関する件

2022年度(令和4年度) 瓜生山同窓会【事業報告】

[基]基本事業 [特]特別事業
[本]本部事業 [支]支部事業 [分]分科会事業

2022	4/14	[支]東京支部会議	6/25-26	[支]広島支部現地調査	9/25-10/3	[分]染織コース分科会事業開催
	19	[本]第1回役員会	28	[支]兵庫支部会議	10/22	[支]東京支部同窓会開催
	5/6	[本]学長三役懇談会	7/7	[支]美唄支部会議	23-29	[特]ホームカミングデー2022開催
	17	[本]第2回役員会	11	[本]第4回役員会	11/5-6	[支]広島支部同窓会開催
	27	[支]美唄支部会議	12	[支]広島支部会議	9	[支]九州支部会議
	30	[支]美唄支部会議	22-23	[本]大人の遠足大塚国際美術館 開催	15-20	[支]北海道支部同窓会開催
	6/10	[基]会報『蒼天』発行	24	[支]兵庫支部会議	22-23	[支]九州支部同窓会開催
	12-19	[支]美唄支部同窓会開催	31	[支]広島支部会議	29	[本]第7回役員会
	18	[支]東京支部会議	8/29	[本]第5回役員会	30	[支]美唄支部会議
	22	[本]第3回役員会	9/18	[支]兵庫支部同窓会開催	12/3	[本]瓜同茶会開催
	21	[支]東京支部会議	20	[本]第6回役員会		
2023	1/18	[本]第8回役員会	2/4	[基]卒業制作展支援	3/27	[本]第10回役員会
	28	[本]大人の遠足第2弾 養老天命反転地 開催	21	[本]第9回役員会	31	[基]2022年度決算

本部

大人の遠足

大塚国際美術館

[日程]2022年7月22日(金)ー23日(土)

[会場]大塚国際美術館

瓜生山同窓会の対面事業が自粛となり、数年ぶりに再開する同窓会本部事業の第一弾として行われた「大人の遠足一大塚国際美術館」には京都芸術大学の吉川学長と荒川副学長にも参加していただき総数40名となりました。初日は集合を兼ねて倉敷や猪熊源一郎現代美術館を見学し、夜には懇親会で交流を行いました。2日目は講師の加藤志織先生の解説講義を聴きながら大塚国際美術館を一日見学しました。参加者の皆さんが楽しんでもらったイベントとなりました。



本部

HOMECOMING DAY 2022

[日程]2022年10月23日(日)ー29日(土)[メインチャンネルは10月29日実施]

[会場]オンラインにて開催

2022年度も2021年と同様にオンライン開催となりました。

当日参加者の総計は1,066人、内訳はYoutubeライブ視聴342人、zoom視聴724人で特に研究室が主催したホームカミングパーティーは、今年度1週間に分散して開催したが、こちらは563人(昨年477人)となり、少しずつオンライン開催が浸透してきていると感じられます。春秋座ホワイエ特設スタジオからのYouTube番組の最後に同窓会副会長の小川が挨拶をさせて頂き閉会となりました。

本部

瓜同茶会

[日程]2022年12月3日(土)

[会場]有斐斎弘道館

2022年12月3日(土)京都市上京区にある有斐斎弘道館にて新しい試みとして同窓生による茶会を行いました。記念すべき第1回開催についてどのような方が参加されるか分からないこともあり、設えは弘道館にお願いしまして初心者でも優しく指導していただきながらの楽しい茶会となりました。同窓会会長の私も初心者ながら着物を着て正客を務めさせて頂きました。大学での裏千家の授業以来の体験でした。茶会の後は、参加者の皆さんで今度の茶会運営の話し合いを行い、23年度は定期的に開催していくこととなりました。今後は同窓生の作品で茶会の設えをしていきたいと考えています。



大人の遠足 第2弾 養老天命反転地

[日程]2023年1月28日(土)

[会場]養老天命反転地

大好評の「大人の遠足」第2弾は、荒川修作氏とマドリン・ギンズ氏の構想を実現化した公園型モダンアート、養老天命反転地へ向かいました。本学より環境デザイン学科長の小野暁彦先生をお招きし、かつてニューヨークの荒川修作+マドリン・ギンズ事務所に勤務され、お二人の傍で仕事をされたご経験をもとに、「荒川修作とマドリン・ギンズの思考/試行をたどって」と題した素晴らしい講演をいただきました。その後は養老天命反転地へ。あいにくの寒波で養老公園は閉園していましたが、小野先生による学術調査の一環ということで記念館の見学が叶いました。とてもレアな体験ができた一日となりました！



■ BIBAIでアート& 京都芸術大学教員と北海道OB・OG展 ■ WS 光る泥団子作り

[日程]2022年6月12日(日)ー19日(日)

※WS日時 2022年6月11日(土)

[会場]アルテピアッツァ美唄(美唄市落合町栄町)

展示会には教員8名、OB・OG15名に作品を出展していただきました。ジャンルも幅広く、立体、壁面、論文、と多彩な展示となりました。また、今回は3年ぶりの開催ということもあり、出展者の皆さんが個々に研鑽を積まれた力作が多く見応えのある展示空間となりました。

WSは神内先生の優しい手解きのもとひたすら手を動かしながら泥団子を磨き、和気藹々と楽しく作業ができたことは久しぶりの喜びの感覚でした。対面でしか味わえないものであることを再認識し、「開催してよかった」と思えました。



公共建築の在り方について、みんなで考えよう！ in水の館

[日程]2022年9月18日(日)9時30分ー17時30分

[会場]第一部・姫路駅前広場(姫路市駅前町188-4)

・パスタソリーゾ(姫路市山田町南山田105-3)

第二部・水の館(姫路市豊富町豊富1849姫路市水道局甲山浄水場内)

・萩学園(兵庫県姫路市豊富町豊富1528番地1)

今回の兵庫支部事業では、卒業生や先生と交流する目的で終わらず、卒業生自体の活動の報告及び共有、それに先生が見る形や先生へ成長した姿を見せる機会にもなりました。また後半のパネルディスカッションでは、地域も巻き込み、瓜生山同窓会だけで完結する企画ではなく、これから動いていくであろうプロジェクトに対し瓜生山同窓会として関わるきっかけを作れたと思います。今までにない同窓会の形であり、瓜生山同窓会が同窓生のみで終わらず、社会にかかわる第一歩になったのではないのでしょうか。



京都の庭園・名勝 無鄰庵から 日本庭園の楽しみ方

[日程]2022年10月22日(日)

[会場]無鄰庵(京都府京都市左京区南禅寺草川町31番地)

京都の庭園・名勝 無鄰庵よりオンラインとリアル参加の併用にて開催。講師に無鄰庵の育成管理もされている当学の加藤友規先生をお迎えし、講義と庭園散策をご堪能いただきました。天気にも恵まれ、加藤先生のお話を伺いながら普段拝見できないエリアも散策できた貴重な機会となりました。また、ご自宅でも京都の雰囲気を感じていただこうと、事前に送付したお菓子とお茶をお供にオンラインの質疑応答をお楽しみいただきました。



ちょっと散策！ 鞆の浦&神勝寺でスケッチ！ 尾道で自分の招き猫に出会う!?

[日程]2022年11月5日(土)・6日(日)
[会場]5日/広島県福山市鞆および新勝寺
6日/広島県尾道市

1日目は鞆の浦、新勝寺にてのスケッチを全員で楽しんでいただきました。新勝寺では会長による解説もあり、普段は気付かない部分もじっくりと観られました。合評・懇親会では和気藹々とみなさんの力作が披露されました。2日目、まずは招き猫の絵付体験。みなさん非常に集中し、時間を忘れて絵付をされていました。その後の尾道の街並みのスケッチも短時間ながらとても楽しんでいただけたようです。合評・懇親会も力作が揃いました！



瓜生山同窓会北海道支部事業 第15回ノース・カオス展2022

[日程]2022年11月15日(火)ー20日(日)10:00ー18:00
[会場]大丸藤井セントラル7階スカイホール(札幌市中央区南1条西3)
20日/13:30から会場で「講演・ギャラリートーク」開催

展覧会の最終日に合わせ、講演会・ギャラリートーク・懇親会を開催しました。

講演会は「暮らしとアート」をテーマに、美術工芸学科名誉教授の川村悦子先生にご講演いただき、その後ギャラリートークも合わせ参加者は35名の研鑽盛況に終了しました。

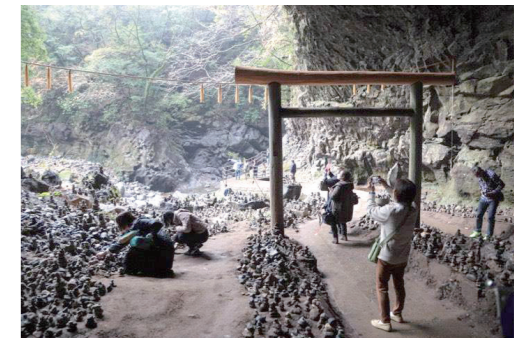
また、ホテル札幌ガーデンパレスでの懇親会では、参加者は川村悦子先生を囲んで製作談話や皆さんの活動報告に花を咲かせ、大変有意義な同窓会になりました。次回のご参加も。



高千穂の神社巡りと夜神楽鑑賞

[日程]2022年11月22日(火)ー23日(水・祝)
[会場]22日13:00/熊本駅 集合→16時 宮崎県 高千穂町 到着
23日14:00/高千穂町 出発→16時半 JR熊本駅 解散

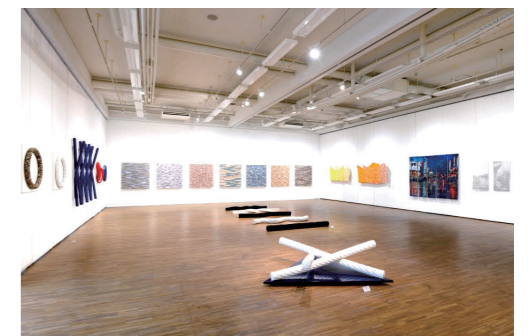
宮崎県高千穂町という神話の里を巡るスタディツアー。この度、本学から吉川学長にもご参加いただき、1日目は夜神楽鑑賞のち卒業生交流会。2日目は神話ゆかりの神社を巡り、高千穂神社の後藤宮司にご講話をいただきました。講話の中では、神話の天ノ岩戸開きの物語を題材に日本における芸能・能や歌舞伎の起源が高千穂にあるということ。また、日本の神楽は笑う精神。みんなで喜びを分かち合うこと、笑うことで人間の隔たりがなくなり、心を一つにできることが神楽や芸術の力である。といったお話を聞き、参加者同士の心が一つとなった支部事業となりました。



織の世界とBasketry

[日程]2022年9月25日(日)ー10月3日(月)
[会場]ギャラリー・オーブ(京都芸術大学)

仁尾敬二先生の退職記念展として、卒業生の作品とバスケットリーグループによる合同展を開催しました。コロナ禍での展覧会開催となりましたが在学生・卒業生並びに大学関係者など、多くの皆様にご来場いただきました。展覧会では、仁尾先生の初期から近年の新作を展示、卒業生3名による新作も披露をしました。10月1日(土)のトークイベントでは、約50人の来場者にご参加いただきました。イベント終了後は、仁尾先生と卒業生の皆様とが交流する素晴らしい機会となりました。



2. 第二号議案 2022年度 決算報告(案)に関する件

2022年度 瓜生山同窓会 決算(案)

2023年3月31日現在

収入の部	2022年度予算	2022年度決算	備 考
会費収入	27,000,000	29,100,000	通学:806名分、通信:164名分
預金利息	20,000	4,387	定期預金及び普通預金利息
雑収入	0	0	
前年度繰越金	322,577,136	322,577,136	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
収入合計	349,597,136	351,681,523	
支出の部	2022年度予算	2022年度決算	
総会費	100,000	2,693,440	臨時総会開催(法人化ロードマップ、次期三役承認)に伴う郵送費、印刷費
役員会・幹事会費	4,500,000	4,169,044	
会報発行費	1,500,000	687,500	蒼天:21,000部および会報同封物印刷費
会報郵送費	1,400,000	2,104,471	会報発送20,999部
事業費			
- 会員活動支援費	400,000	497,310	OB・OG展援助制度22件
- 教職員派遣費	200,000	151,317	
- Web等管理費	1,000,000	158,003	HP更新、LINE更新
- 支部活動支援費	1,500,000	1,850,250	支部活動開催の本部支援
- 支部活動費	3,000,000	2,945,245	北海道、美唄、東京、兵庫、広島、九州支部開催
- 分科会費	1,000,000	396,909	「織の世界とBasketry・仁尾敬二と卒業生」展支援
- 準会員支援費	3,000,000	2,014,425	卒業記念品贈呈・朝食支援プロジェクト未執行(コロナのため) 卒展同窓会賞等在学生支援
- 特別事業費	5,500,000	4,685,761	ホームカミングデー支援、大人の遠足(徳島・岡山、岐阜)、瓜同茶会
業務委託費	1,800,000	1,800,000	事務業務等の業務委託
事務用品費	500,000	5,940	
通信費	100,000	7,353	
予備費	300,000	0	
次年度繰越金	323,797,136	327,514,555	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
支出合計	349,597,136	351,681,523	

3. 第三号議案 2023年度 事業計画(案)に関する件

美唄支部

- 京都芸術大学教員と北海道OB・OG展
- WS 夜光貝でストラップを作ろう!

[開催予定日程] ●展覧会/[平面系の作品] 2023年7月16日(日)ー22日(土)

[工芸・立体系及び芸術系展示] 2023年7月24日(月)ー30日(日)

●WS/2023年7月22日(土)開催

[会場] ●展覧会/ギャラリーMONMA ●WS/かでの

恒例の京都芸術大学教員と北海道OB・OG展は先生方と一緒に出品する卒業生においても光栄な機会となります。沢山の来場者を見込み今年は二期に渡って展示することになりました。同窓会でも好評の企画、岡田文雄先生を再びお迎えしてのワークショップを開催します。正倉院の宝物でも知られる螺鈿細工の原料である夜光貝を用いて歴史や技術に触れながら夢中になれるストラップ制作を体験します。

北海道支部

瓜生山同窓会北海道支部事業

第16回ノース・カオス展2023

[開催予定日程]2023年11月14日(火)ー19日(日)10:00ー18:00 19日(日)/13:30から会場で講演会・ギャリートーク開催

[会場]大丸藤井セントラル7階スカイホール(札幌市中央区南1条西3) 講師:芸術学部 奥田輝芳 教授 テーマ:「絵画の旅 イタリア」

北海道在住・出身の卒業生による全コースの展覧会です。

会期中の11月19日(日)に、本学より芸術学部教授 奥田輝芳先生をお招きし、講演会・ギャリートーク開催いたします。展覧会へのご出品、及びホテル札幌ガーデンパレスでの懇親会も含め情報交換・交流の場としてお誘い頂き、皆様のご参加お待ちしております。

東京支部

2023年度 瓜生山同窓会 東京支部事業

秋の椿山荘から 一日本庭園の楽しみ方ー

[開催予定日程]2023年秋開催(詳細は決まり次第発表)

[会場]ホテル椿山荘東京(〒112-8680 東京都文京区関口2-10-8)

昨年の加藤友規教授による京都の名勝・無鄰庵に続き、今年はホテル椿山荘東京にて庭園ワークショップの第2弾を開催します。東京とは思えないオアシスのようなこの庭園は、山縣有朋など歴史上の人物とも深く関わりながら育まれてきた場所です。加藤先生による講義とともに庭園の散策をお楽しみください。詳細は追ってお知らせします。

兵庫支部

出張こども芸術大学 in 兵庫

[開催予定日程]未定

[会場]未定

兵庫県内の卒業生には子育て世代も多く、創立者の徳山詳直前理事長の言葉「こどもこそ未来」を実感しています。若い世代の参加者が少ないので、芸術に触れるワークショップを取り入れ、親子参加型の子育て事業を企画し、同窓会の認知度アップにも繋がりたいと考えています。

広島支部

いくぞ豊島!瀬戸内アート散策!(仮)

[開催予定日程]未定(日帰り予定)

[会場]香川県小豆郡土庄町 豊島

昨年の尾道一瀬の浦イベントでは、広島のみならず、様々な地域からご参加いただき誠にありがとうございました。2023年度はアートプロデュース学科教授の山下里加先生をお招きし、瀬戸内海の豊島へ上陸します!みなさんの感性で、多くのことを感じ取っていただければと思います。多くの方のご参加を心からお待ちしております!また、2024年度には本部・九州支部との合同イベントも計画していますのでお楽しみに!

ふわふわ思考の ワークショップ(仮)

[開催予定日程]2023年10月14日(土)

[会場]福岡市美術館 1F レクチャールーム(福岡市中央区大濠公園1-6)

本年度は、プロダクトデザイン学科 教授の大江孝明先生をお迎えしてのワークショップを開催します。デザインをする時に必要になる柔軟な頭の使い方を楽しむワークショップを皆さんと共にできればと思います。学生達にもとても人気があり、お子様から大人まで楽しめるシンプルなワークショップです。芸大の卒業生にとって、卒業後の普通の生活ではあまり使っていない頭の部分を使うことになるかも……かもしれません。ふわふわの詳細はまたお知らせします。乞うご期待！



4. 第四号議案 2023年度 事業予算(案)に関する件

2023年度 瓜生山同窓会 予算(案)

収入の部	2022年度予算(案)	2022年度決算	2023年度予算	備考
会費収入	27,000,000	29,100,000	28,500,000	通学800人分、通信150人分(見込み)
預金利息	20,000	4,387	5,000	定期預金及び普通預金の利息(見込み)
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	322,577,136	322,577,136	327,514,555	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
収入合計	349,597,136	351,681,523	356,019,555	
支出の部	2022年度予算(案)	2022年度決算	2023年度予算	
総会費	100,000	2,693,440	2,700,000	通常総会(書面決議)、法人化の周知
役員会・幹事会費	4,500,000	4,169,044	4,500,000	
会報発行費	1,500,000	687,500	750,000	会報「蒼天」制作、同封物印刷費
会報郵送費	1,400,000	2,104,471	2,100,000	会報発送21,000部/1回
事業費				
- 会員活動支援費	400,000	497,310	700,000	OBOG展援助制度、研究成果発表助成制度
- 教職員派遣費	200,000	151,317	200,000	
- web等管理費	1,000,000	158,003	1,000,000	HP更新、LINE公式、サーバー移転費、ホスティングサービス利用料
- 支部活動支援費	1,500,000	1,850,250	1,850,000	支部活動開催に関わる本部からの支援
- 支部活動費	3,000,000	2,945,245	3,000,000	北海道・美唄・東京・中部・兵庫・広島・九州
- 分科会費	1,000,000	396,909	1,000,000	学科・コース単位の交流企画の支援
- 準会員支援費	3,000,000	2,014,425	3,000,000	卒業記念品制作協賛、準会員支援LINEクーポン、卒展同窓会賞等の在学生支援
- 特別事業費	5,500,000	4,685,761	4,000,000	ホームカミングデー、大人の遠足事業、瓜同茶会等新交流企画の支援
業務委託費	1,800,000	1,800,000	2,040,000	事務業務委託(1年分)、法人化に関わる行政書士顧問料
事務用品費	500,000	5,940	20,000	
通信費	100,000	7,353	10,000	郵便費
予備費	300,000	0	200,000	
次年度繰越金	323,797,136	327,514,555	328,949,555	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
支出合計	349,597,136	351,681,523	356,019,555	

寄付金の募集を開始します

定員拡大に伴い、新たな学びの場として2024年4月に白川通り沿い(LIFE北白川店北側)に一乗寺新校舎(仮)が竣工します！

本学が2019年に発表した「GRAND DESIGN 2030」において、「音楽」「エンターテインメント」「テクノロジー」といった領域に関する、新たな芸術教育の拡充を将来構想として策定しました。竣工に向け、この度「新校舎建設事業の支援」寄付金の募集を開始しました。皆さまからの暖かいご支援を心よりお願い申し上げます。

詳しくは同窓会会報に同封の「京都芸術大学 URYU YOUTH 募金」リーフレット、もしくは大学HPの「寄付のお申し込み」をご確認ください。



京都芸術大学
URYU YOUTH 募金

寄付のお申し込み
HPはこちら



京都芸術大学 URYU YOUTH基金に寄付を致しました

京都芸術大学 URYU YOUTH 基金とは

本学の学生たちの

1. キャリア教育や制作活動に対する支援
 2. 学生たちが学ぶキャンパスの施設整備に対する支援
- を目的として、2017年に設立されました。

学生たちが自ら企画する作品制作プロジェクトや芸術による社会貢献を目的とした企画など、学生の幅広い学びと研鑽、そして、学びの環境を整備するための基金として活用されています。詳しくは特設サイト(上部QRコード)をご覧ください。

この度、瓜生山同窓会はこの基金に寄付をさせていただきました。吉川学長よりお礼文を頂戴しておりますので、ご披露させていただきます。

瓜生山同窓会 会長 冨家裕久 様

謹啓 晩秋の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、過日お願い申し上げました「学校法人瓜生山学園 京都芸術大学 URYU YOUTH 基金」への寄附につきましては、趣意にご賛同頂き、早速のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度の深いご厚志に報いるためにも、教育の充実に一段と専念いたす決意でございます。まずは書面にて失礼ではございますが、心より御礼申し上げます。

敬白

京都芸術大学

学長 吉川 左紀子

今年もやります! ホームカミングデー

2023年 10/28(土)

【テーマ】つなぐ

先生方の特別授業や本学ならではのイベント、懇親会など。卒業生の皆様の良い出会いの場になるよう準備をしています。仲間内だけで懇親会ができる枠も用意していますので、友人を誘ってぜひご参加ください。



瓜生山同窓会



公式HP



公式Facebook

※詳細については8月頃に、「瓜生山同窓会HP」「瓜生山同窓会公式Facebook」でお知らせします。



今から予定に入れておいてください!

HOME COMING DAY 2023

学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学